

2007年9月号

<http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>

あーち通信

Vol. 24

神戸大学大学院人間発達環境学研究科 ヒューマン・コミュニティ創成研究センター サテライト施設「のびやかスペースあーち」

開館時間10:30~17:00(金曜は19:00まで) ☆日月祝はお休み

〒657-0057 神戸市灘区神ノ木通3-6-18 TEL/FAX: 078-805-6090 e-mail: zda@kobe-u.ac.jp または itoa@kobe-u.ac.jp



こどもが振り向く瞬間を感じよう!

～ ぼくを・わたしをいつも見ててね ～

“ほら、こっち向いた!!”こどもが振り向く瞬間を感じる時ってありますよね。こどもは、自分を見守ってくれる視線がそこにあると信じて振り向いているのです。

では、どんな時に振り向くのでしょうか。

「はいはい」「たっち」の時期は、はじめて見るもの触れるものがいっぱいです。そんな時、こどもはどう対処すればよいのかわかりません。お母さんは、振り向いた表情からこどもの気持ちを察知してそのとまどいに日々こたえているのですね。困った時にいつも自分を守り、その場面に必要なことを教えてくれる。そんな経験を重ねることで身近な人を信じる力を育てているのです。

2歳くらいになると、はじめて自分でできることがあれこれとはじまります。たとえば、それまでできなかったことがふとした瞬間にはじめてできた時、必ず振り向きます。こんどは、あかちゃんの時のような不安やとまどいではなく、誇りの気持ちをもって振り向くのです。“いま、見てくれた?!”そんな感じです。その大切な瞬間をいつも見てくれて、一緒に喜んでくれる人がいる、それが自分への誇りの気持ちと人を信頼する気持ちを育てることにつながっているのです。

もし、振り向いても見てくれていない、そういう経験を度重ねてしまおうどうなるのでしょうか…。

「こどもから目を離さない」と聞くと、悪いことをしないように見はりをすることだと思いがちですが、大切な「心を育てる」という意味が込められているのです。ちゃんと見ているからこそ、うれしい場面に出会うことができ、また思わぬ事故も防ぐことができるのです。

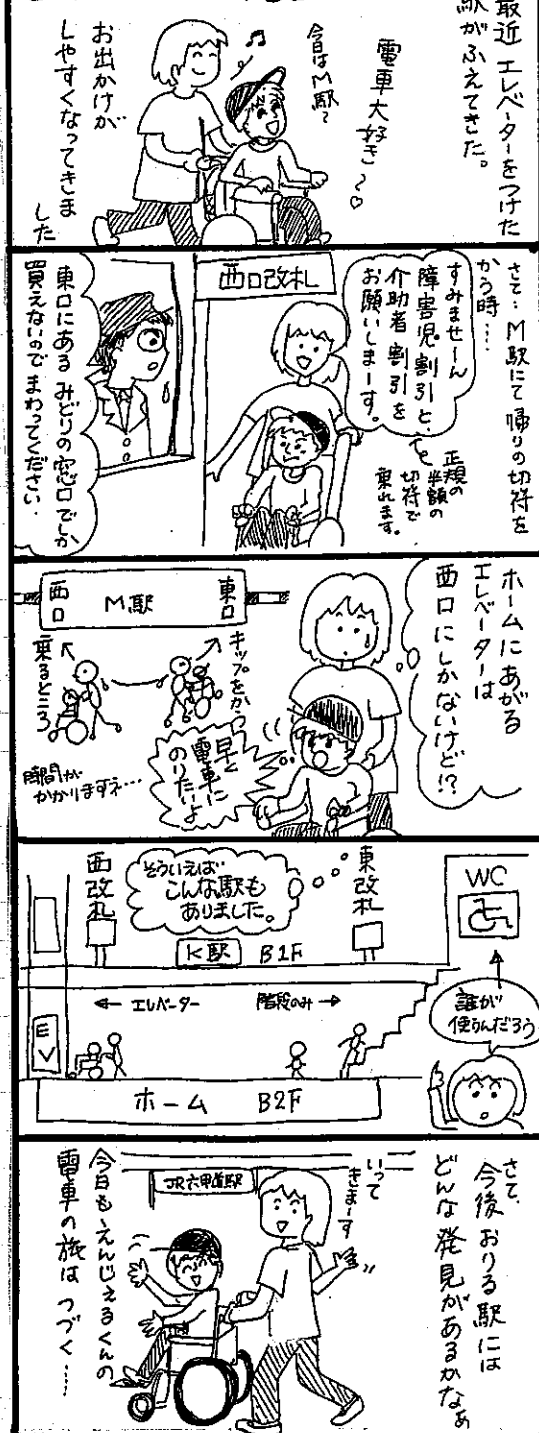
みなさんも、こどもの気持ちがよくわかるように目も心も離さず、こどもが振り向く瞬間をたくさん見てあげてくださいね。

ふらっと相談員 木曜日担当 藤岡真波
＜参考図書＞「子どもへのまなざし」佐々木 正美著

今日のプログラム紹介は 3Pです。

えんじえる君 by Bon

エレベーター物語②



ふらっとあーち

ふらっと (ドロップイン) 毎日 10 時半～4 時半
ふらっと相談員
 火曜 午前中 保育士
 水曜 10 時半～16 時半
 NPO 法人マザーズサポーター協会(自立支援方法)
 木曜 10 時半～14 時 保健師・保育士・家族相談士
 金曜 10 時半～15 時 発達相談員

おひさまひろばあーち 保育士さんによる親子遊び
 火曜日午前中 15 分程度

授乳室 0才から楽しめるプログラム **ベビーマッサージ**
紙しばい 人形あそび 人形劇

造形プログラム
ううアート アートセラピー
らくがきおぼさんがやってきた
 いろんな遊びを教えてください
めだか親子クラブ おい紙遊び
 習字を始めませんか **筆をもとう**

あーとあーち

情報コーナー

画材道具



音楽の広場
ほのぼの音ランド
 水曜(偶数月生) 金曜(奇数月生)

絵本の読み聞かせ **おはなしの国**
 みんなで踊ろうよ **あーち DE よさこい**
スリング交流会 不定期

<学習会>
ほっと学習会 思春期の子育てを考える会

<予約制のプログラム>
 発達障害をもつ子どもの親向け **ほっとらくく**
 発達障害児支援プログラム **ほっと**
 障害児者のための **居場所づくり**

0歳児のパパママセミナー & 中学生のふれあい体験学習 / 1 歳児のパパママセミナー & 小学生のふれあい体験学習

あーちのルール

- ☆ふらっとあーち・あーとあーち・こらぼあーちのプログラムに参加できます。
- ☆飲食は情報コーナー(終日)か、ふらっと(12 時～1 時)でできます。
- ☆オムツやゴミは必ず持ち帰りましょう。☆託児の機能はありません。

あーとあーち・こらぼあーちについて

- ☆プログラムのないときでも自由に使えます。
- 就学前のお子さんが遊ぶときは保護者の付き添いが必要です。
- ☆使い終わった画材道具や本は、もとの場所に戻しましょう。
- ☆らくがきおぼさんがやってきた、アートセラピーは汚れてもいい服でおこしくください。

今日のふらぐらむ紹介

あーち博物館・自然と文化

ジュズダマであそぶ・かざる

～世界の文化にとりいれられたジュズダマ～

— ESD(持続可能な開発のための教育)企画

ジュズダマ、って知っていますか?
 中身を振ると、ビーズのように遊べる実がなる
 イネ科の植物です。

ジュズダマは 世界中の文化にとりいれられています。
 おもちゃに、ファッションに。

今回は 大事に扱われてきたジュズダマを題材とした
 博物館です。

「旅する博物館」第2弾!

9月22日・25日・27日 **あーとあーち**
 (土) (火) (木)

(第1回はラオス; 次回は国立民族学博物館、台湾での実施も
 計画中)

毎月 第3金曜日は...

アート・セラピー

「あそびであーち」の時間!

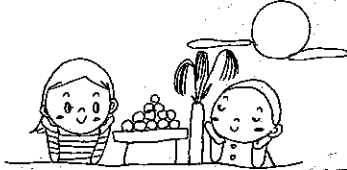
NPO法人子ども未来研究所から 3人のセラピストが
 やってきます。セラピストと一緒に、絵の具、
 マステル、自然素材などに触れながら、
 体全身(五感)を使って自由に表現を楽
 しめます。

☆汚れてもいい服で
 来てください。

☆子どもたち1人1人の表現を
 大切にしています。



次回は **9月21日(金)15:00-17:00** **あーとあーち**



9月予定表

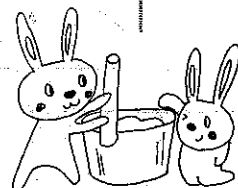


		こらほあーち	あーとあーち	ふらっとあーち
1	土	ほっと学習会 午前中		
2	日	休館		
3	月			
4	火	ほっと（予約制）		おひさまひろばあーち 午前中
5	水			
6	木		おり紙あそび 2時30分～	
7	金	ほのぼの音ランド 11時20分～ 居場所づくり 3時～	叶うアート 3時～	手づくりげき（練習） 5時～
8	土	0歳児のババママと中学生のふれあい体験学習（予約制）10時30分～12時 1歳児のババママと（予約制）1時30分～3時		人形劇 2時～3時
9	日	休館		
10	月			
11	火	ほっと学習会 午前中 連絡協議会3時～5時		おひさまひろばあーち 午前中
12	水	ほのぼの音ランド 11時20分～		
13	木		筆をもとう 1時～2時30分 めだか親子クラブ 2時30分～	
14	金	居場所づくり 3時～	らくがきおばさんがやってきた 3時～5時 手づくりげき運営委員会 5時～	
15	土	ぽっとらっく（予約制）		紙芝居 11時～
16	日	休館		
17	月			
18	火	ほっと（予約制） 博物館準備		おひさまひろばあーち 午前中
19	水	博物館準備		ベビーマッサージ（ねんねの頃）
20	木	博物館準備	あーち通信編集会議 1時30分～ おり紙あそび 2時30分～	
21	金	博物館準備	アートセラピー 3時～5時 居場所づくり（場所未定）	人形あそび 2時30分～ 手づくりげき（練習） 5時～
22	土	博物館（自然と文化）		
23	日	休館		
24	月			
25	火	博物館（自然と文化）		おひさまひろばあーち 午前中
26	水	博物館（自然と文化）		
27	木	博物館（自然と文化）	筆をもとう 1時～2時30分 めだか親子クラブ 2時30分～	
28	金	思春期の子育てを考える会 午前中 居場所づくり 3時～	あーちDEよさこい 4時～	ベビーマッサージ（はいはい以降）
29	土	音楽の広場 1時30分～3時 おはなしの国 3時～		
30	日	休館		

・太字のプログラムは今月の特別プログラムです。

どのプログラムも参加（見学）することができます。

・プログラムへの参加年齢の制限はありません。詳しくは受付までお問合せください。



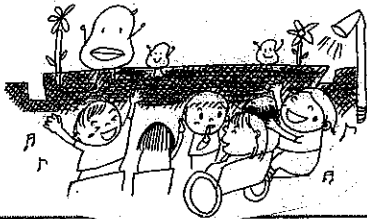
予約制は
事前に確認
してから参
加してね♪

劇団 GoGo による人形げき (8月の特別プログラム「居場所づくり」お楽しみ企画)

今回はあーち通信8月号でも紹介されていた「劇団 GoGo による人形げき」におじゃましてきました。

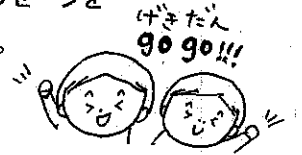
こらぼ・あーちの半分が観覧席になっていて、靴を脱いで座れるマットコーナーと車イスのままみられるスペース、そのうしろにイスの席も用意してありました。赤ちゃんから小学生、障害のあるこども、それから大人、みんなが一緒になってみました。

電気を消して暗い中、人形劇が始まりました。暗くて怖くなったお子さんもいたようですが、かわいらしいお人形が登場し、楽しい音が聞こえ始めると見入っていました。劇の合間には、高校生のお姉さんによる手遊びコーナーもあり、退屈しないで楽しめました。もちろん、途中で飽きてしまう子(うちの子です)もいましたが、ずっと夢中になっている子も多かったです。



劇団 GoGo のリーダーさんから

劇団スタッフの多くが障害を持つ子どもの親です。人形劇を通じて社会参加をしたい! たくさんの方に人形劇をみてもらって、社会問題にもなっている「いじめ」などについてメッセージを伝えることができればと思っています。



お手伝いに来ている地域の方の感想

「居場所づくり」の手伝いをしていると

学ぶことがたくさんあります。

いつも元気になって帰れます。

来てよかったな、って思いますよ。

今回の劇もすばらしい!

話の内容がいいですね。



参加したおかあさんの感想

人形劇は2回目でした。

息子は音楽や人形の声が

特に楽しかったようです。



『もこもこもこ』

谷川俊太郎 作

元永定正 絵

文研出版



我が家での楽しみかたに
息子3歳のころ

〜息子自身のことばが飛び出す〜

「ほろり」という言葉の
書かれたページを開くと

「どどどどどどーっ」

「ぎらぎら」のページは

「あっち、ち」など 息子なりの

え
ほ
ん
の
せ
か
い
へ
よ
う
こ
そ

表現が出てきました。こうなると息子の口からは成人である私には思いつかないような「キカイ」な音が飛び出します。子どもに読んでもらおうと、なかなか面白いのです。

もし『もこもこもこ』を手にとらましたら、最後のページのカバー下も忘れず、是非めくって覗いてくださるとてもわくわくする 大事なヒミツが隠れていきますから。

むらみ